

# 平安書道会事務局だより

平成二十八年正月号

会員の皆様には謹んで新年のお慶びを申し上げます。今年も実り多い歳にしていきたいものです。昨年一年間の会の行事をご紹介します。

## 総会



一月二十六日、京都駅前タワーホテルにて理事会、総会が開かれました。記念講演では、講師に阪田美枝先生をお願いし、日本の「和紙」についてお話を聞いていただきました。阪田先生は、手すき和紙研究者でいらっしゃいますが、同時に日本の紙漉き唄の収集家でもあります。会場では、先生が録音された非常に貴重な紙漉き唄を聴かせていただきました。また、会場の一角には、東大寺お水取りに使用される紙製の着物「紙衣(かみこ)」も展示。講演終了後も、その手触りを確かめる人が後を絶たず盛況に終わりました。

講演に続いて懇親会が開かれ、恒例の福引も行われました。



東大寺の修行僧が着用する神聖な衣服「紙衣(かみこ)」。和紙を漉いて作ります。

## 第九十五回 平安書道会公募展 特別賞受賞者

会員賞	墨運堂賞	芸術新聞社賞	京都新聞開発機賞	京都銀行頭取賞	京都長年賃	京都ユネスコ協会賞	京都新聞賞	読売新聞社賞	毎日新聞社賞	朝日新聞社賞	平安書道会会長賞	京都商工会議所賞	京都市教育委員会賞	京都府教育委員会賞	京都府市長賞	京都府知事賞	平安書道会会長賞	京都府教育委員会賞	京都府市長賞	京都府知事賞	平安書道会会長賞	京都府教育委員会賞	京都府市長賞	京都府知事賞
川勝孝子	大山樹里	秋山里菜	秋山愛実	和田実央	松田実夢	竹田良寛	中山あみ	丸山夏穂	小中隆司	東南	宮本智聖	高木未蘭	田中杏樹	高木愛梨	山口慧石	豊田真子	高木未蘭	宮本智聖	高木未蘭	田中杏樹	高木未蘭	宮本智聖	高木未蘭	田中杏樹

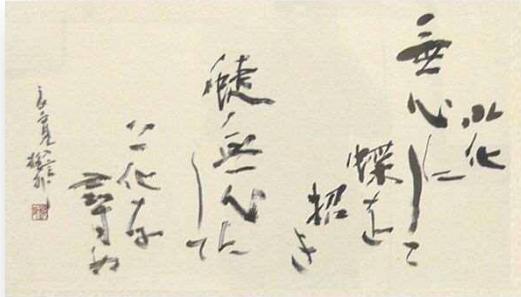


副理事長都賀田久馬先生の作品



副理事長堀部青霄先生の作品

昨年、九十四回公募展で芸術新聞社賞を受賞した西垣萌衣さん。みごと市長賞に輝きました。今年は三部最後の高校三年生。来年は一般の部になりますが。今後も土井清華先生のもとで、しっかりとお稽古してくださいね。



西村格外理事長出品作品



今年の行事予定

十一月二十六日から三十日、京都文化博物館で聚英展が開かれました。四十余名の書道会審査員の小作品が並びました。公募展の作品とはまた違った、ゆったりと寛いだ雰囲気で観覧することができます。



第三十五回 聚英展



金匱要略



今年の錬成会は九月十二日・十三日の二日間、亀岡の大本教団の一角をお借りして開かれました。敷地の中には前会長綾村坦園先生の碑も建てられています。

広い会場でそれぞれ毛氈を広げ、好きに書き綴る。仮名も隸書も金文も篆刻も現代詩文も、分野は多岐にわたります。

書く人、それを見る人、時には書かれたものをお手本にして臨書してみたり。アレンジしてみる。その形態は自由です。

それも平安の鍊成会の良いところと思えます。今度の機会には是非皆さんご参加ください。



十一月二十三日、東山東福寺塔頭正覺案にて十一時より平  
安書道会先人物故者の法要が行われました。今年は少しあ天  
気が気になりましたが、幸いなことに雨までには至らず。紅  
葉の東山を背景に、お茶とおそばをご馳走になり、前々会長  
綾村担園先生のお墓にもお参りしました。

大正九(一九二〇)年に創立した平安書道会は五年後に創立百年を迎えます。会では百年の長い歴史の証言者を募集しています。先人の書作品から、図録、会報、写真など。思い出やエピソードなど、会の記録として残してゆきたいと思っています。お心あたりのかたは事務局までご一報ください。

事報(一)  
外岡千佳先生 九十歳  
平成二十七年四月二十六日没  
謹んでご冥福をお祈りいたします

（今年の行事予定）

一月三十一日 総会・記念講演  
「和紙のあれこれ」

※昨年大変好評だった和紙の  
お話。前回時間切れたつたと  
ころもばっかり話していくただ  
きます。

阪田美枝先生

第九十六回公募展

六月二日～五月

第三十六回聚英展 秋頃

先人追悼供養・筆供養

十一月二十三日

（註報）

理事 外岡千佳先生 九十歳  
平成二十七年四月二十六日没

謹んでご冥福を  
お祈りいたします